

成田の舞台裏

普段何げなく利用している施設やサービス。その裏側では、どのようなことが行われているのでしょうか。ここでは、普段は見るできない成田のさまざまな舞台裏を紹介します。

第7回 リサイクルプラザ ～大切な資源を再生させる～

地球環境を守るために必要不可欠なリサイクル。リサイクルプラザでは皆さんから出された不用品の再資源化を行っています。今回は不用品を生まれ変わらせるまでに、リサイクルプラザでどのようなことが行われているのかを紹介します。

黒・茶・無色など、さまざまな色がある瓶。リサイクルするためには色別に分ける必要があります、その分別を手作業で行っています。ベルトコンベヤーを一定のスピードで通過する瓶を分別する作業は高い集中力と経験が必要です。熟練の作業員の手によって分けられた瓶は細かく破碎され、カレットと呼ばれる原料の形で専門業者に引き渡します。その後、ガラス製品やアスファルトの一部などの身近な物として再生されています。

リサイクルプラザで行っているのは分別だけではありません。再生できる家具類や自転車を修理した上で販売しています。そのリサイクル製品の販売で特に人気なのが自転車です。リサイクルプラザに搬入される自転車は壊れてしまっている物からきれいな物まで、状態はさまざま。壊れてしまっている物でもフレームやサドルなど、使える部品だけを回収し、組み合わせることで1台の自転車を作り上げます。さびや汚れも手作業で丁寧に磨き上げているので見た目も新品さながら。ブレーキワイヤやタイヤなどの安全に直結する部品は新しい物に取り換えているので安心して使ってもらえます。

私たちは生活の中で多くの物を使用します。使い終わった物を「ごみ」ではなく「資源」として扱い、再生するリサイクルプラザ。瓶や缶、ペットボトルなど、多くの「資源」を生まれ変わらせるため、今日も丁寧な作業が行われています。



①



②



③

- ①多くの不用品が集まるプラットフォーム
- ②ベルトコンベヤーに流れる瓶を色で分ける
- ③1台ずつ丁寧に組み上げる

一人一人が正しい分別を

リサイクルプラザ 津田 勝寛さん

不用品を出す時に皆さんにお願いしたいのがしっかりと分別をすること。リモコンやおもちゃに乾電池が入っていたり、ペットボトルなどに飲み物の中身が残っていたりします。また、農薬などの薬品や注射針といった危険な物が混入していることも。作業効率の向上のため、そして手作業で分別している作業員の安全のためにも正しい分別にご協力をお願いします。



舞台裏の様子をYouTubeでも

右のQRコードから成田市公式YouTubeチャンネルにアクセスして、スマートフォンやタブレットなどから、取材の際に撮影した動画やスライドショーを見ることができます。



成田市公式
YouTubeチャンネル

編集後記

先日、趣味の海釣りをしようと内房に行ってきました。この日の狙いはメジナ。屋過ぎから釣りを始めて、すぐに1匹釣れた後、しばらく釣れない時間が続きました。日も暮れ始めて今日は釣れないと思い諦めかけていた時に釣りざおに大きな反応が。久しぶりの当たりに期待を膨らませ糸を巻いていくと海面にメジナが見えてきました。その後も続けて釣れ、クーラーボックスの中は魚でいっぱい。家に持ち帰って、刺身と天ぷらで食べた魚は苦労した分、よりおいしく感じました。

令和4年10月15日号 No.1469

成田市のホームページ

<https://www.city.narita.chiba.jp>

*QRコードは隣デンソーウェブの登録商標です



*本紙は10月6日時点の情報を掲載しています。最新情報は各ページの問い合わせ先や市ホームページで確認してください。

リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

広報なりたは、グリーン購入法に基づく基本方針の判断基準を満たす用紙、誰にでも読みやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。